

2024年度事業報告

会員事項 ※2025年3月31日時点

○会員状況（単位：名）

会員区分	2023年度	2024年度	増減
名誉会員	47	47	-
正会員	8,711	8,863	152
メディカルスタッフ会員	4,255	4,410	155
賛助会員	18	17	▲1

○職種別会員数（メディカルスタッフ会員）

職種	人数（2024年度）
看護師	793
臨床工学技士	2,527
臨床検査技師	274
診療放射線技師	595
理学療法士	5
薬剤師	6
栄養士	1
クリニカルサーコーディネーター	4
事務職員	6
その他	7
不明（職種未登録者）	192
合計	4,410

○支部別会員数（単位：名）

支部名	正会員 （名誉会員含む）	メディカルスタッフ 会員
北海道	375	328
東北	617	411
関東甲信越	3,168	1,439
東海北陸	1,164	585
近畿	1,700	812
中国四国	793	343
九州・沖縄	1,089	492
海外	4	-
合計	8,910	4,410

○入会（単位：名）

会員区分	2023年度	2024年度
正会員	513	506
メディカルスタッフ会員	562	461

○退会（単位：名）

会員区分	2023年度	2024年度
名誉会員	0	0
正会員	256 (内、資格喪失142)	355 (内、資格喪失185)
メディカルスタッフ会員	170 (内、資格喪失116)	315 (内、資格喪失185)

○物故会員（6名／敬称略・五十音順）

正会員 足立 正光 川口 政徳 櫻田 春水 高木 航 平山 篤志
 メディカルスタッフ会員 尾野 倫章

○名誉会員（47名／敬称略・五十音順） ※2025年 3月 31日時点

赤阪 隆史 阿部 秀樹 華岡 慶一 一色 高明 井上 直人
 上田 欽造 上野 高史 大辻 悟 尾崎 行男 小田 弘隆
 風谷 幸男 片平 美明 加藤 修 門田 一繁 川井 和哉
 木島 幹博 木村 一雄 木村 剛 齋藤 滋 斉藤 太郎
 佐藤 勝彦 佐藤 匡也 鈴木 孝彦 住吉 徹哉 曾根 孝仁
 高山 守正 多々見良三 田巻 健治 中尾 浩一 中西 成元
 中村 正人 南都 伸介 西川 英郎 延吉 正清 土師 一夫
 林 康彦 治田 精一 日浅 芳一 平山 治雄 福澤 茂
 細川 博昭 本江 純子 道下 一朗 宮崎 俊一 村田 義治
 目黒泰一郎 山口 徹

○賛助会員（17社）

アストラゼネカ株式会社	株式会社エムアイディ
アボットメディカルジャパン合同会社	株式会社日本医療機器技研
コーディスジャパン合同会社	株式会社フィリップス・ジャパン
ディーブイエックス株式会社	朝日インテック Jセールス株式会社
テルモ株式会社	日本メドトロニック株式会社
ニプロ株式会社	日本ライフライン株式会社
フクダ電子株式会社	カネカメディックス株式会社
一般財団法人日本医薬情報センター	株式会社JIMRO
特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会	

会議開催

■代議員総会

第18回 2024年 7月25日（木） 17：15～18：15 札幌文化芸術劇場

■理事会

第55回 2024年 7月 5日（金） 16：00～17：22 WEB会議
第56回 2024年 7月24日（水） 17：00～18：00 ニューオータニイン札幌
第57回（臨時） 2024年10月 3日（木） 17：00～18：10 WEB会議
第58回 2024年12月13日（金） 16：00～18：10 WEB会議
第59回 2025年 3月14日（金） 16：00～18：07 WEB会議

■委員会

○Stent Save a Life小員会
開催なし

○COVID-19対策小委員会
開催なし

○働き方改革対策小委員会
第2回 2025年 1月29日（金） 18：00～19：05 WEB会議

○地域医療再構築・救済・遠隔医療 Working group
開催なし

○タスクシフト・シェア検討 Working group
開催なし

○診療報酬、手当検討 Working group
開催なし

○広報戦略 Working group
開催なし

○PF0協議会
2025年 3月 18日（火） 20：30～21：00 WEB会議

○iASD検討会
第3回 2024年10月28日（月） 19：30～20：30 WEB会議

○PCI適正化小委員会

開催なし

○肺塞栓血栓除去デバイス関連学会協議会

開催なし

○総務・財務合同委員会

2024年 6月27日 (木) 15:00～15:30

WEB会議

2024年12月 6日 (金) 17:00～18:40

WEB会議

2025年 3月11日 (火) 15:30～17:00

WEB会議

○選挙制度小委員会

第5回 2024年10月29日 (火) 18:00～18:40

WEB会議

○医療安全小委員会

開催なし

○禁煙対策小委員会

一般社団法人 禁煙推進学術ネットワークの定例会開催

2025年 1月10日 (金) 18:00～18:30

WEB会議

○学術集会構想小委員会

開催なし

○編集委員会

開催なし

○専門医認定医制度審議会

第51回 2024年 7月 4日 (木) 16:30～17:15

WEB会議

第52回 2025年 2月26日 (水) 18:00～18:50

WEB会議

○ライブ委員会

第30回 2024年 9月17日 (火) 18:00～19:45

WEB会議

第31回 2024年12月 4日 (水) 18:00～19:00

WEB会議

第32回 2025年 2月28日 (金) 18:00～18:25

WEB会議

○学術委員会

開催なし

○年次学術集会小委員会

開催なし

- 国際交流小委員会
第9期第1回 2025年 2月17日 (月) 19:15~20:00 WEB会議
- 国内交流小委員会
第9期第1回 2025年 2月 6日 (木) 16:00~16:15 WEB会議
- 臨床研究小委員会
第9期第1回 2025年 2月25日 (火) 18:00~19:00 WEB会議
- アカデミックサポート小委員会
第3回 2024年 9月12日 (木) 19:00~20:00 WEB会議
第4回 2024年 9月24日 (火) 20:00~20:30 WEB会議
- 血管石灰化対策事業 Working group
第1回 2024年11月 8日 (金) 18:00~19:00 WEB会議
第2回 2024年12月17日 (火) 19:15~20:00 WEB会議
- レジストリー委員会
開催なし
- レジストリー実務小委員会 コアメンバー会議
2024年 6月10日 (月) 17:00~18:00 WEB会議
2024年10月 9日 (水) 10:00~11:00 WEB会議
2024年10月22日 (火) 10:00~11:00 WEB会議
2024年10月25日 (金) 15:00~16:00 WEB会議
- レジストリー実務小委員会 J-PCI
2024年 4月16日 (火) 12:00~13:00 WEB会議
2024年11月18日 (月) 17:15~18:15 WEB会議
- レジストリー実務小委員会 J-EVT
2024年 5月24日 (金) 9:30~10:30 WEB会議
- レジストリー実務小委員会 J-SHD
開催なし
- レジストリー実務小委員会 OUTCOME
開催なし
- レジストリー実務小委員会 NCDとの定例実務者ミーティング
2024年 6月 5日 (水) 12:45~13:45 WEB会議

2024年10月23日 (水) 12:45~13:45	WEB会議
2024年12月18日 (水) 12:45~13:45	WEB会議
2025年 1月15日 (水) 12:45~13:45	WEB会議
2025年 3月12日 (水) 12:45~13:45	WEB会議

○保険診療・医療制度委員会

第8期第4回	2024年 7月16日 (火) 20:00~20:30	WEB会議
第9期第1回	2024年11月11日 (月) 20:00~21:05	WEB会議

○EVT治療部門

第9期第1回	2024年12月 2日 (月) 18:00~18:40	WEB会議
--------	-----------------------------	-------

○Structure治療部門

開催なし

○デバイス適正使用指針検討小委員会

開催なし

○ASD/PDA/PFO小委員会

第1回	2024年11月18日 (月) 20:00~21:00	WEB会議
第2回	2025年 3月10日 (月) 20:00~21:30	WEB会議

○教育制度・規約検討・適正使用指針作成ワーキンググループ

第1回	2024年 4月18日 (木) 20:00~21:15	WEB会議
第2回	2024年 5月25日 (土) 11:00~12:30	TKPカマーテンシティPREMIUM品川高輪口
日本血管外科学会との検討会		
	2024年 6月25日 (火) 19:00~20:00	WEB会議
第3回	2024年 7月 2日 (火) 20:00~21:30	WEB会議
第4回	2024年 7月26日 (金) 17:15~18:15	ニューオータニイン札幌
JCIC/CVIT合同ミーティング		
	2024年 9月23日 (月) 10:00~11:00	WEB会議
企業説明会	2024年10月24日 (木) 18:00~19:00	WEB会議
iASD新規約検討	2024年12月 3日 (火) 20:00~21:00	WEB会議
企業説明会	2025年 2月19日 (水) 19:00~20:00	WEB会議

○医療安全検討ワーキンググループ

開催なし

○レジストリー関連検討ワーキンググループ

開催なし

○アテレクトミーデバイス関連協議会

第1回 2024年12月 9日（月） 17：00～18：40 WEB会議

○膝下動脈デバイス関連協議会

開催なし

○メディカルスタッフ委員会

第35回 2024年 7月 1日（月） 18：00～19：00 WEB会議

第36回 2024年12月 6日（金） メール回覧による開催（報告事項のみ）

第37回 2025年 3月 3日（月） 18：00～19：00 WEB会議

○試験問題作成委員会

開催なし

○メディカルスタッフ役員会

開催なし

○広報委員会

第36回 2024年12月 2日（月） 19：00～20：05 WEB会議

○CVIT-TV小委員会

第8期第3回 2024年 4月15日（月） 19：00～19：35 WEB会議

第9期第1回 2025年 1月28日（火） 17：30～17：50 WEB会議

○SNS運用ワーキンググループ

開催なし

○HPリニューアルワーキンググループ

第15回 2024年 4月22日（月） 19：00～19：30 WEB会議

第16回 2024年 5月20日（月） 19：00～19：30 WEB会議

第17回 2024年 6月24日（月） 19：00～19：50 WEB会議

○倫理委員会

開催なし

事業事項

■医師

○ライブデモンストレーションを伴わない研修会

2024年度認定数 17件（常時認定4件含む）

常時認定：JPR 研究会（第17回）

常時認定：第29回 Beyond Angiography Japan

常時認定：第10回 Pan-Pacific Primary Angioplasty Conference 2024（PAC24）

常時認定：第6回 SING Live 研究会

1. 第7回ストラクチャークラブ・ジャパン focus ASDPFO
2. 第15回ストラクチャークラブ・ジャパン 近畿・中四国支部会@KCJL2024
3. 第9回ストラクチャークラブ・ジャパン東北支部会
4. 第45回 PICASSO
5. 第50回 CVIT 東海北陸地方会
6. 第9回ストラクチャークラブ・ジャパン北海道支部会
7. 第13回ストラクチャークラブ・九州支部会
8. 第37回日本心臓血管内視鏡学会総会
9. 第2回 K-SHD 研究会
10. 第51回 CVIT 東海北陸地方会
11. 第46回 PICASSO
12. The 3rd J-WINC Annual Meeting
13. 第28回東北心臓血管イメージング研究会

○ライブデモンストレーション

2024年度認定数 38件

1. Slender Club Japan 2024
2. KCJL2024
3. 第6回横浜ライブデモンストレーション
4. The 41st Live Demonstration in KOKURA
5. CCT Peripheral Web Live 2024 皐月の陣
6. ADATARA Live Demonstration2024
7. 第1回 Sendai NEO Livedemonstration
8. Japan Endovascular Treatment Conference 2024（JET2024）
9. 六本木ライブデモンストレーション 2024
10. 第24回 CTO Club
11. 第14回豊橋ライブデモンストレーションコース
12. KAMAKURA Complex PCI&EVT Live 2024
13. TOPIC2024
14. CVIT2024
15. CCT Peripheral Web Live 2024 夏の陣
16. Kanazawa Coronary Conference-2024

17. 第9回 PCI Optimization by Physiology And Imaging (POPPI2024)
18. 第64回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会
19. 第21回四国お遍路 LIVE
20. CCT2024
21. 仙台 PTCA ネットワークライブ 2024
22. 伊勢志摩ライブ 2024
23. 第15回会津心臓病・心血管疾患研究会
24. JBC Live Demonstration 2024
25. ARIA 2024
26. CPAC (Complex Peripheral Angioplasty Conference) 2024
27. Slender Club Japan 秋の大収穫祭
28. KCT Live Demonstration 2024
29. 3rd Shizuoka Debulking Live demonstration
30. 岩手リアルワールド 2024
31. KAMAKURA Live Demonstration Course 2024 Reborn First
32. FRIENDS Live 2025
33. SUMA HEART CLUB Live Demonstration 2025
34. 第32回東海ライブ研究会
35. SPIRIT Live Demonstration 2025
36. J-CalC2025
37. 中国四国ライブ in 倉敷 2025
38. 近畿心血管治療ジョイントライブ (KCJL)

○研修施設	2024年度認定数	新規 10件	更新 91件	全認定数 101件
○研修関連施設	2024年度認定数	新規 34件	更新 95件	全認定数 129件
○基幹施設	2024年度認定数	構成施設数	90件	
○連携施設	2024年度認定数	構成施設数	128件	
○認定医	2024年度認定数	新規 279名	更新 191名	全認定数 470名
○心血管カテーテル治療専門医				
	2024年度認定数	新規 147名	更新 243名	全認定数 390名
○名誉専門医	2024年度認定数	新規 34名	更新 56名	全認定数 90名

※2024年度更新対象および名誉専門医への移行者はCOVID-19 救済により1年延期

■メディカルスタッフ

○単位認定研究会・研修会

2024年年認定数 48件 (新規認定数2件 永年認定数46件)

【新規認定】

1. ストラクチャークラブ・ジャパン focus ASD/PFO
2. 伊勢志摩ライブ

○ITE 2024年度認定数 新規 136名 更新 107名 全認定数 243名
※2024年度更新対象者はCOVID-19 救済により1年延期

○2024年度 ITE 講習会 (e-ラーニング)
会期：2024年10月 1日 (火) ～2024年10月31日 (木)
会場：CVIT e-ラーニングシステム
受講者数：177名

■CVIT-TV

○企業共催セミナー

開催回数：13回 Live配信平均視聴者数：165名

1. 循環器内科医がCLTI治療で知っておくべきこと
2. SFA DCB Strategy with IVUS Imaging
3. インターベンションを尽くした先の選択肢～日常診療に隠れたLVAD candidate～
4. Going Beyond Current CTO-PCI ～CTO-PCIを更に前へ
5. FFRangio：Optimizing clinical decision making, beyond the numbers
6. 会期直前！ CVIT2024見どころ解説&CVIT2024で学ぶ変革期のAMIショック治療
7. ACS/CCSへの脂質治療を再考する
8. SFA EVT UPDATE！
9. 日本人におけるPCI後のDAPT療法を、正しく理解し実践する
10. aorto-iliac EVTに定着したTRA おさえておくべき3つのポイント
11. 循環器疾患と血友病～知っておくべき接点と管理のポイント～
12. 第3のTAVI弁・Navitorの真価とは
13. エキスパートトーク：イリアックとSFAの複雑病変をどう考えるか

○2024年度 CVIT-TV Web 教育セミナー

教育セミナー44 講座のアップデートLive 配信「CVIT-TV WEB 教育セミナー2024年改訂版」
2024年 9月 4日 (水) ～2025年 3月19日 (水) 計14回 Live配信平均視聴者数：125名

○CVIT-TV小委員会企画セミナー

CVIT-TV小委員会が選ぶCVIT2024演題特集

2024年 9月25日 (水)、10月23日 (水) 計2回 Live配信平均視聴者数：109名

○ASD/PFO/PDA 小委員会企画セミナー

CVIT 新基準による ASD・PDA 閉鎖術運用説明、脱落デバイス回収
2025年 1月15日 (水) Live配信視聴者数：173名

○メディカルスタッフ役員会主催 Web セミナー

第20回「どこまで知っていますか？ 下肢閉塞性動脈疾患 (LEAD) について～検査から治療まで～」

2024年 5月 9日 (木) Live配信視聴者数：100名

第21回「清潔野介助に関わるための基礎知識 すべての職種が共有しておくべきこと 安全を守るために」

2024年 8月21日（水） Live配信視聴者数：245名

第22回「清潔野介助に関わるための基礎知識 清潔野介助を行う前に知っておきたいこと」

2024年12月18日（水） Live配信視聴者数：121名

第23回「デジタル技術時代のカテーテル室 ～AI支援システムと最新デバイスの活用法～」

2025年 1月29日（水） Live配信視聴者数：98名

第24回「CMDとFCAの世界について学んでみよう！」

2025年 3月12日（水） Live配信視聴者数：99名

■年次学術集会

第32回日本心血管インターベンション治療学会学術集会； CVIT2024

会長	五十嵐 康己（北海道厚生農業協同組合連合会 札幌厚生病院）
会期	2024年 7月25日（木）～27日（土）
会場	札幌市民交流プラザ、グランドメルキュール札幌大通公園（旧ロイトン札幌）、カナモトホール、ニューオータニイン札幌、札幌商工会議所
事務局	大会事務局 北海道厚生農業協同組合連合会 札幌厚生病院 運営事務局 株式会社コングレ北海道支社
テーマ	改革と進歩の融合
参加者数	5,567名 (内訳) 会員（医師）：2,504名、非会員・企業：1,495名、メディカルスタッフ：771名、メディカルスタッフ（発表者・座長）：400名、初期研修医・学生：128名、招待者：269名

プログラム

【メディカル】

会長講演（1）、特別講演（1）、海外招請講演（3）、シンポジウム（39）、パネルディスカッション（6）、How to Start セッション（8）、Case Competition（1）、Special Program（4）、Live Demonstration（13）、ビデオライブデモンストラーション（6）、YIA2024年度地方会優秀演題（4）、LBCT（4）

合同企画/Joint Session/併設研究会（14）

APSIC、HKSTENT、ISIC、KSIC、Singapore LIVE、TTT、日本心臓血管外科学会、日本血管外科学会、日本心エコー学会、若手心エコーフェローの会、医工産連携ものづくり企画、C5研究会、日本血管内OCT/OFDI研究会、成人先天性カテーテル治療研究会

委員会企画（4）

レジストリーデータマネージャー会議、保険診療・医療制度委員会セッション、働き方改革セッション、アカデミックサポート研究発表

【メディカルスタッフ】

特別講演（1）、シンポジウム（12）、教育シンポジウム（4）、メディカルスタッフ役員会3学会合同セッション、メディカルスタッフ表彰制度（看護部門、放射線部門、臨床検査・臨床工学部門）

【その他】

ランチョンセミナー（41）、コーヒーブレイクセミナー（14）、スポンサードセッション（4）、ハンズオン（8）

【一般演題】

メディカル：口演（483）、ポスター（434）

メディカルスタッフ：口演（132）、ポスター（152）

研修医AWARDポスター（91）

■地方会

第59回日本心血管インターベンション治療学会北海道地方会

会長：小野 太祐（日本赤十字社 北見赤十字病院）

会期：2024年10月19日（土）

会場：グランドメルキュール札幌大通公園

参加者数：231名

第60回日本心血管インターベンション治療学会北海道地方会

会長：八戸 大輔（医療法人札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック）

会期：2025年 3月22日（土）

会場：グランドメルキュール札幌大通公園

参加者数：303名

第55回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会

会長：内藤 貴之（青森保健生活協同組合 あおもり協立病院）

会期：2024年 7月20日（土）

会場：リンクステーション青森

参加者数：335名

第56回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会

会長：尾上 紀子（独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター）

会期：2025年 1月18日（土）

会場：独立行政法人国立病院機構 仙台国際センター 展示棟

参加者数：502名

第63回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会長：佐藤 明（山梨大学医学部附属病院）

会期：2024年 5月11日（土）

会場：大手町サンケイプラザ

参加者数：850名

第64回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会長：緒方 信彦（医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院）

会期：2024年10月11日（金）・12日（土）

会場：大手町サンケイプラザ

参加者数：860名

第50回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会

会長：山田 実（社会福祉法人恩賜財団済生会支部静岡県済生会 静岡済生会総合病院）

会期：2024年 4月26日（金）・27日（土）

会場：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

参加者数：463名

第51回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会

会長：鈴木 健（豊川市民病院）

会期：2024年10月19日（土）

会場：名古屋コンベンションホール

参加者数：396名

第43回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

会長：滝内 伸（医療法人愛心会 東宝塚さとう病院）

会期：2024年10月19日（土）

会場：ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター

参加者数：823名

第44回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

会長：藤井 健一（学校法人 関西医科大学）

会期：2025年 3月 1日（土）

会場：ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター

参加者数：713名

第30回日本心血管インターベンション治療学会中国四国地方会

会長：若槻 哲三（徳島大学病院）

会期：2024年 9月 7日（土）・8日（日）

会場：岡山コンベンションセンター，ANAクラウンプラザホテル岡山

参加者数：433名

第37回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会

会長：吉田 敬規（地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館）

下村 光洋（独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター）

会期：2024年 8月23日（金）・24日（土）

会場：佐賀市文化会館

参加者数：475名

第38回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会

会長：田山 信至（独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター）

会期：2025年 1月11日（土）

会場：独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター

参加者数：397名

■機関誌

Vol. 39, issue 2, Pages 109-222 (April 2024)	7500部
Vol. 39, issue 3, Pages 223-334 (July 2024)	7500部
Vol. 39, issue 4, Pages 335-512 (October 2024)	7500部
Vol. 40, Issue 1, Pages 1-209 (January 2025)	7500部

○Consensus documents

1. Consensus statement on renal denervation by the Joint Committee of Japanese Society of Hypertension (JSH), Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics (CVIT), and the Japanese Circulation Society (JCS)
Kazuomi Kario, Hisashi Kai, Hiromi Rakugi, Satoshi Hoshide, Koichi Node, Yuichiro Maekawa, Hiroyuki Tsutsui, Yasushi Sakata, Jiro Aoki, Shinsuke Nanto, Hiroyoshi Yokoi
2. CVIT expert consensus document on primary percutaneous coronary intervention (PCI) for acute coronary syndromes (ACS) in 2024
Yukio Ozaki, Akihiro Tobe, Yoshinobu Onuma, Yoshio Kobayashi, Tetsuya Amano, Takashi Muramatsu, Hideki Ishii, Kyohei Yamaji, Shun Kohsaka, Tefvik F. Ismail, Shiro Uemura, Yutaka Hikichi, Kenichi Tsujita, Junya Ako, Yoshihiro Morino, Yuichiro Maekawa, Toshiro Shinke, Junya Shite, Yasumi Igarashi, Yoshihisa Nakagawa, Nobuo Shiode, Atsunori Okamura, Takayuki Ogawa, Yoshisato Shibata, Takafumi Tsuji, Kentaro Hayashida, Junji Yajima, Teruyasu Sugano, Hiroyuki Okura, Hideki Okayama, Katsuhiko Kawaguchi, Kan Zen, Saeko Takahashi, Toshihiro Tamura, Kazuhiko Nakazato, Junichi Yamaguchi, Osamu Iida, Reina Ozaki, Fuminobu Yoshimachi, Masaharu Ishihara, Toyoaki Murohara, Takafumi Ueno, Hiroyoshi Yokoi, Masato Nakamura, Yuji Ikari, Patrick W. Serruys, Ken Kozuma & The Task Force on Primary Percutaneous Coronary Intervention (PCI) of the Japanese Association of Cardiovascular Intervention Therapeutics
3. Clinical expert consensus document on bailout algorithms for complications in percutaneous coronary intervention from the Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics
Takayuki Ogawa, Kenichi Sakakura, Satoru Sumitsuji, Makoto Hyodo, Junichi Yamaguchi, Hiroaki Hirase, Takehiro Yamashita, Kazushige Kadota, Yoshio Kobayashi, Ken Kozuma
4. CVIT 2025 clinical expert consensus document on intravascular ultrasound
Yuichi Saito, Yoshio Kobayashi, Kenichi Fujii, Shinjo Sonoda, Kenichi Tsujita, Kiyoshi Hibi, Yoshihiro Morino, Hiroyuki Okura, Yuji Ikari, Ken Kozuma, Junko Honye
5. Expert Consensus Statement for Quantitative Measurement and Morphological Assessment of Optical Coherence Tomography: Update 2025
Kenichi Fujii, Takashi Kubo, Hiromasa Otake, Gaku Nakazawa, Shinjo Sonoda,

Kiyoshi Hibi, Toshiro Shinke, Yoshio Kobayashi, Yuji Ikari, Ken Kozuma, Takashi Akasaka

○Review papers

1. Drug intervention as an emerging concept for secondary prevention in patients with coronary disease
Yoshiyasu Minami, Junya Ako, Kenichi Tsujita, Hiroyoshi Yokoi, Yuji Ikari, Yoshihiro Morino, Yoshio Kobayashi, Ken Kozuma
2. Importance of reassessment to identify trajectories of chronic transition of clinical indicators in post-myocardial infarction management
Goro Yoshioka, Atsushi Tanaka, Shinjo Sonoda, Tetsuya Kaneko, Hiroshi Hongo, Kensuke Yokoi, Masahiro Natsuaki, Koichi Node
3. No standard modifiable cardiovascular risk factors in acute myocardial infarction: prevalence, pathophysiology, and prognosis
Yuichi Saito, Kenichi Tsujita, Yoshio Kobayashi
4. Cardiogenic shock in takotsubo syndrome: etiology and treatment
Ken Kato, Davide Di Vece, Mari Kitagawa, Kayo Yamamoto, Shuhei Aoki, Hiroki Goto, Hideki Kitahara, Yoshio Kobayashi, Christian Templin
5. State-of-the-art percutaneous coronary intervention for left main coronary artery disease in Japan
Takayuki Warisawa, Shinjo Sonoda, Kyohei Yamaji, Tetsuya Amano, Shun Kohsaka, Masahiro Natsuaki, Kenichi Tsujita, Kiyoshi Hibi, Yoshio Kobayashi, Ken Kozuma
6. Comprehensive review of pulmonary vein stenosis post-atrial fibrillation ablation: diagnosis, management, and prognosis
Michifumi Tokuda, Takayuki Ogawa, Kenichi Tokutake, Seigo Yamashita, Michihiro Yoshimura, Teiichi Yamane
7. Current situation and overview of resorbable magnesium scaffolds: a perspective for overcoming the remaining issues of polymeric bioresorbable scaffold
Masaru Seguchi, Kenichi Sakakura, Yousuke Taniguchi, Hideo Fujita
8. Deep dive into intravascular coronary imaging in calcified lesions
Hiroyuki Jinnouchi, Kenichi Sakakura, Hideo Fujita

以下、各賞の審査および授与

■学会賞（CVIT2024会員総会にて表彰）

○最多ダウンロード論文賞

齋藤 佑一（千葉大学医学部附属病院）

Complete revascularization in acute myocardial infarction: a clinical review

鈴木 達（独立行政法人国立病院機構 熊本南病院）

Role of acetylcholine spasm provocation test as a pathophysiological assessment in nonobstructive coronary artery disease

割澤 高行（NTT東日本関東病院）

Physiology-guided PCI versus CABG for left main coronary artery disease: insights from the DEFINE-LM registry

○最多被引用論文賞

藏満 昭一（医療法人札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック）

Drug-eluting stent thrombosis: current and future perspectives

安藤 博彦（学校法人 愛知医科大学）

Japanese Nationwide PCI (J-PCI) Registry Annual Report 2019: patient demographics and in-hospital outcomes

藤原 昌彦（医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院）

Clinical expert consensus document on standards for lower extremity artery disease of imaging modality from the Japan Endovascular Treatment Conference

○編集委員長特別賞（最多引用著者賞）

齋藤 佑一（千葉大学医学部附属病院）

坂倉 建一（自治医科大学附属さいたま医療センター）

■第3回アカデミックサポート採択者（CVIT2024会員総会にて表彰）

岩田 樹里（慶應義塾大学病院）

研究テーマ：経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)後の早期血栓弁が長期的な予後および弁機能に与える影響についての検討

落合 智紀（医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院）

研究テーマ：自己拡張型弁Evolut FXを用いた経カテーテル大動脈弁留置術の際の至適弁留置位置を決定するアプローチの有効性及び安全性評価のための探索的臨床試験

安達 賢太郎（関西医科大学附属病院）

研究テーマ：3Dプリンタ冠動脈モデルを用いたRota wireが回転性アテレクトミーに与える影響の検証

■地方会優秀演題 (Young Investigator Award : YIA) 「Best Abstract賞」

○臨床研究部門

小林 哲也 (東京ベイ・浦安市川医療センター)

血管内超音波で評価された高度石灰化病変に対するIntravascular Lithotripsyを用いたPCIの初期成績

○症例検討部門

鈴木 俊陽 (学校法人藤田学園 藤田医科大学病院)

大動脈弁のfenestrationにwireが固定され外科的抜去を要した一例

■メディカルスタッフ最優秀演題賞

○看護部門

栗原 由喜恵 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院)

新システム構築によるカテ記録の簡素化と統一・看護実践記録の充実に対する取り組み

○放射線部門

佐保 辰典 (一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院)

機械学習を用いた心臓カテーテル検査レポートシステム構造化データからの被ばく線量予測の試み

○臨床検査・臨床工学部門

田中 義範 (市立旭川病院)

ST上昇型急性心筋梗塞における冠微小循環障害の進展とその関連因子に関する検討

■委員会

1 理事長直轄委員会

-1. Stent Save a Life小委員会

- ① Stent Save a Life国際委員会に伊莉裕二委員長が出席した。
 - ② Stent Save a Lifeに関する共催セミナーを実施した（東京、バンコク、Webセミナー）。
 - ③ トラベルアプリ用施設情報提供に関するアンケートを実施した。
- #### -2. 働き方改革対策小委員会地域医療再構築・救済・遠隔医療Working group
- 2-2. タスクシフト・シェア検討Working group
 - 2-3. 診療報酬、手当検討Working group
 - 2-4. 広報戦略Working group

- ① CVIT2024学術集会にて働き方改革セッションを開催した。
- ② 令和6年（2024年）2月に医師の業務負担軽減を目的として、各職種が関係法令上実施可能な業務についてタスク・シフト/シェアを行うよう、都道府県を通じて管下の医療機関に通知・周知するよう厚生労働省へ要望書を提出し、この要望を受け、令和6年（2024年）6月14日付で、厚生労働省医政局医事課より、「清潔野での立ち入り、一部の業務の介助について、臨床検査技師や臨床工学技士においても問題がない」との通知が発出された。
- ③ 厚生労働科学研究費補助金・健康安全確保総合研究分野・地域医療基盤開発推進研（令和6年度）の「心臓カテーテル室におけるタスク・シフト/シェア」の分担研究（分担代表者：高橋佐枝子）を行った。
- ④ 厚労科研の分担研究に伴い、タスク・シフト/シェアによる安全性の検証のため、医師の時間外労働の上限規制適用前の2023年7～9月と適用後の2024年9～10月を比較する実態調査を行い、結果の解析を行った。
- ⑤ 令和6年（2024年）3月に広報委員会、保険診療・医療制度委員会との合同でCVIT認定施設および医師会員を対象に、働き方改革に関する実態調査を実施した。

-3. PFO協議会

- ① デバイストレーニングを実施した。
- ② 実施施設・術者について、新規および更新認定を行った。
- ③ Amplatzer PFO オクリューダー市販後調査（PMS）をNCDデータベースにて結合し、予後データの入力システムを構築した。
- ④ 専用WEBサイト（<https://pfo-council.jp/>）の管理、監修を行った。

-4. iASD検討会

- ① iASDに対する専用閉鎖栓の適正使用指針を検討した。

2 総務委員会

-1. 選挙制度小委員会

-2. 医療安全小委員会

-3. 禁煙対策小委員会

-4. 学術集会構想小委員会

- ① 2年間会費未納者への支払催促を行い、期日までに納入のない会員に対し、会員の資格喪失処理を行った。

- ② 資格喪失者の「復会申立」の審議を行った。
- ③ 役員の定年に関する定款および定款細則改定の検討を行った。
- ④ 厚生労働省の医系技官の公募を行った。
- ⑤ 役員および委員会委員の業務負担を分析し、業務量に偏りが生じている現状をふまえ、特に負担の大きい委員に対するインセンティブの導入を検討した。
- ⑥ 学術委員会から提案された「若手会員海外学会参加支援金：(別称) 札幌基金」の運用、規定について検討を行った。
- ⑦ 新会員システムの開発を継続して行った。
- ⑧ 禁煙推進学術ネットワークに参加し、禁煙推進に関する啓発活動を行った。
- ⑨ 学術集会構想小委員会が中心となり、学術集会運営規定を制定した。

3 財務委員会

- ① 本学会の財務体制について検証するとともに、事業計画書、収支予算案ならびに収支決算書の作成・管理を行った。
- ② CVIT2024学術集会の余剰金の適切な使用用途について審議を行い、「若手会員海外学会参加支援金：(別称) 札幌基金」を承認した。
- ③ CVIT2025およびCVIT2026学術集会の事業計画（予算）について審議を行った。

4 編集委員会

- ① 機関誌「日本心血管インターベンション治療学会誌;Cardiovascular Intervention and Therapeutics」Vol. 39, Issue 2-4、Vol. 40, Issue 1の計4冊を刊行した。
- ② IF (Impact Factor) 維持のための方策を検討した。
- ③ Consensus documentsとReview papersの企画を行った。
- ④ 2023年中にダウンロードの多かった論文「最多ダウンロード論文賞」、2023年に引用の多かった論文「最多被引用論文賞」、2023年にCVIT誌の論文を引用した著者「編集委員長特別賞」の審査および表彰を行った。

5 専門医認定医制度審議会

- 1. 研修カリキュラム小委員会（旧：教育のあり方working group）
 - 1-1. 研修カリキュラム小委員会 SHD
 - 1-2. 研修カリキュラム小委員会 EVT
- 2. 筆記試験運用小委員会（旧：試験運用小委員会）
- 3. 研修施設認定、施設群小委員会（旧：施設認定のあり方working group）
- 4. 審査ワーキンググループ
- 5. 用語集作成小委員会
- ① 新会員システムにおける資格申請画面の改修を継続して行った。
- ② 研修施設群制度の運用を行った。
- ③ 専門医研修カリキュラムの運用を行った。
- ④ 教育セミナー44講座のアップデートを行い、CVIT-TVにて配信を行った。
- ⑤ 第15回心血管カテーテル治療専門医筆記試験およびe-casebookによる技能評価を実施した。

- ⑥ 第16回心血管カテーテル治療専門医筆記試験問題の作成を行った。
- ⑦ 資格申請に関連するレジストリー登録状況に問題のあった施設への監査（Audit）を行った。
- ⑧ 認定医（新規・更新・留保）、心血管カテーテル治療専門医（新規・更新・留保）、名誉専門医（移行・更新）申請書類の審査および認定を行った。
- ⑨ 研修施設・研修関連施設（新規・更新）申請書類の審査および認定を行った。
- ⑩ 研修施設群申請の構成および研修歴の通知を行った。
- ⑪ 研修施設群連携施設に在籍する専攻医の研修歴の審査および基幹施設の指導医の更新単位付与を行った。
- ⑫ ライブを伴わない研修会の審査および認定を行った。
- ⑬ 教育・研修カリキュラムおよび認定資格更新申請者のための放射線防護講習会、医療安全・倫理講習会をeラーニングシステムにて運用した。

6 ライブ委員会

- ① 認定ライブ細則の検討および改定を行った。
- ② 認定ライブ指針の検討および改定を行った。
- ③ ライブデモンストレーションならびにWEBライブデモンストレーションの単位認定申請の審査および認定、認定したライブの終了報告書の確認を行った。
- ④ 2025年CVIT認定ライブデモンストレーション術者申請に際し、COIの事前提出を依頼し、提出を受けて管理を行った。

7 学術委員会

- 1. 年次学術集会小委員会
- 2. 国際交流小委員会
- 3. 国内交流小委員会
- 4. 臨床研究小委員会
- 5. アカデミックサポート小委員会
- 6. 血管石灰化対策事業working group

- ① 国際交流：公式のジョイントセッションとして、KSIC（韓国）、APSIC（Asia PCR）、TTT（台湾）との交流を継続した。その他の学会ともできる限りの形で交流を継続した。
- ② 国内交流：公式のジョイントセッションとして、日本心臓血管外科学会、日本血管外科学会、日本心エコー図学会との相互交流を継続した。
- ③ 臨床研究小委員会にて冠攣縮誘発試験に関するアンケートによる実態調査を通じた研究を継続して行った。
- ④ CVIT2025プログラムの検討、本部特別企画の公募、選出を行った。
- ⑤ アカデミックサポート小委員会にて、若手研究者サポートのため、「アカデミックサポート」の公募を行い、選出された研究課題をCVIT2024にて表彰した。
- ⑥ 企業協賛型助成として、血管石灰化病変に関する活動・研究を支援する「日本心血管インターベンション治療学会 血管石灰化対策事業」の展開が決定され、それに伴い血管石灰化対策事業working groupを発足した。さらに、working groupにて公募・審査内容の検討を行い、会員に対して公募を開始した。

- ⑦ CVIT2024五十嵐康己大会長より、若手の海外学会参加における旅費・宿泊費の支援を目的とする「若手会員海外学会参加支援金：(別称)札幌基金」の設立が提案され、国際交流小委員会で公募内容の検討を行った。

8 レジストリー委員会

-1. レジストリー実務小委員会

- 1-1. レジストリー実務小委員会 PCIグループ
- 1-2. レジストリー実務小委員会 SHDグループ
- 1-3. レジストリー実務小委員会 EVTグループ

-2. PCI予後調査研究グループ

- ① 2024年7月25日 CVIT2024会期中データマネージャー会議開催
- ② 2023年施行症例の年次報告書作成、公開
- ③ 2025年1月1日からの登録項目のアップデートおよび仕様、定義の改定についての検討、周知
- ④ 2024年度 Research Proposal 公募、採択課題(約10件)の解析・論文作成サポートの解析から論文作成までのサポート
- ⑤ 他学会と重複する治療領域についての共同解析、海外の学会、企業との連携事業の検討
- ⑥ 産学連携のデータベース利用に関する収益事業の運用を検討
- ⑦ 産学連携のデータベース利用に関する収益事業開始に伴う、レジストリー研究計画書の更新、第三者倫理審査機関へ倫理的配慮についての審査申請、承認
- ⑧ J-EVT/SHD レジストリーで30日予後の取得についての検討と実装
- ⑨ NCDシステムを用いた市販後調査(PMS)構築についての検討、企業、NCDとの交渉
- ⑩ J-EVTとJ-SHDレジストリーの独立データベースの検討

9 保険診療・医療制度委員会

-1. 冠動脈疾患部門

-2. EVT治療部門

-3. Structure治療部門

-4. ASD/PDA/PFO小委員会

-5. デバイス適正使用指針検討小委員会

- ① CVIT2024学術集会で保険診療・医療制度委員会合同企画セッションを開催した。
- ② 令和8年度診療報酬改定に関する要望書について検討した。
- ③ 肺静脈拡張術について、日本先天性心疾患インターベンション学会と共同で実態調査を実施した。
- ④ C2コロナリーIVLカテーテル使用症例について実態調査を実施し、外保連試案に新規登録を行った。
- ⑤ TVC NIRSカテーテル適正使用指針を検討した。
- ⑥ C2コロナリーIVLカテーテル適正使用指針改訂を検討した。
- ⑦ 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)施設基準に基づき、遵守証明書の管理、企業デバイストレーニング受講状況の管理を行った。
- ⑧ 令和6年(2024年)3月に働き方改革対策小委員会、広報委員会との合同でCVIT認定施設

および医師会員を対象に、働き方改革に関する実態調査を実施した。

- ⑨ ASD/PDA/PFO小委員会にて、PFO術者認定を行った。
- ⑩ 経皮的ASD/PDA閉鎖術に関して、CVIT新規約の制定、適正使用指針の作成を行い、2025年4月からの新基準運用開始に向け、実施施設・術者の新規および更新認定を進めた。
- ⑪ 経皮的ASD/PDA閉鎖術に関して、CVIT-TVにてCVIT新基準運用説明会、デバイス脱落に対するレクチャーを行った。
- ⑫ 3学会（日本血管外科学会、日本IVR学会、日本心血管インターベンション治療学会）で構成するアテレクトミーデバイス関連協議会にて、JETSTREAMアテレクトミーデバイスに関する使用ガイダンスおよび遠位塞栓報告書フォーマットを作成し、適正使用指針を改定した。

10 メディカルスタッフ委員会

-1. メディカルスタッフ役員会

-2. 試験問題作成委員会

- ① CVIT2024学術集会において、メディカルスタッフ役員会（3学会合同）セッションを開催した。
- ② CVIT2024学術集会において、メディカルスタッフ領域の優れた研究演題を表彰する「メディカルスタッフ表彰」を行った。
- ③ 新会員システムにおける ITE 資格申請画面の改修を継続して行った。
- ④ メディカルスタッフ委員会へ新委員の追加を行った。
- ⑤ メディカルスタッフ役員会へ新役員の追加を行った。
- ⑥ CVIT-TV「メディカルスタッフ役員会主催 WEB セミナー」を開催した。
- ⑦ 心血管インターベンション技師（ITE）制度細則の改定を行った。
- ⑧ ITE スキルアップセミナー（e-ラーニング）の運用方法を検討し、カリキュラムに沿った運用方法へと変更した。
- ⑨ ITE講習会（e-ラーニング）を配信した。
- ⑩ 第10回ITE試験問題作成、2025年3月2日（日）に筆記試験を実施、資格認定を行った。
- ⑪ 2024年度ITE更新、留保申請書類の審査および認定を行った。
- ⑫ ITEならびにINEの単位申請研究会の審査および認定を行った。
- ⑬ 日本IVR学会との連携として、第12回INE試験の試験問題作成・模範解答作成・試験監督の派遣・記述問題の採点を行い、事業の進捗共有として合同会議を開催した。
- ⑭ 日本IVR学会からの依頼を受け、INEテキストの改訂を行った。
- ⑮ 令和6年（2024年）2月に医師の業務負担軽減を目的として、各職種が関係法令上実施可能な業務についてタスク・シフト/シェアを行うよう、都道府県を通じて管下の医療機関に通知・周知するよう厚生労働省へ要望書を提出し、この要望を受け、令和6年（2024年）6月14日付で、厚生労働省医政局医事課より、「清潔野での立ち入り、一部の業務の介助について、臨床検査技師や臨床工学技士においても問題がない」との通知が発出された。

11 広報委員会

-1. CVIT-TV小委員会

-2. SNS運用ワーキンググループ

-3. HPリニューアルワーキンググループ

- ① 急性心筋梗塞の救命率向上を目的とした啓発活動の一環として、J-PCIに登録されている施設を検索できるマップの構築を進めた。
- ② 令和6年（2024年）3月に働き方改革対策小委員会、保険診療・医療制度委員会との合同でCVIT認定施設および医師会員を対象に、働き方改革に関する実態調査を実施した。
- ③ 循環器救急診療の課題に関するプレスセミナーの開催について検討した。
- ④ CVIT-TVの継続、今後の企画および課題について検討した。
- ⑤ 「CVIT-TV小委員会が選ぶCVIT2024演題特集」のセッションを企画し開催した。
- ⑥ 2024年9月24日にCVITホームページの全面リニューアルを行った。

12 倫理委員会

理事・監事の年次COIの提出を依頼し、提出を受けて管理を行った。

2024年度事業報告には、「一般社団法人および一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しておりません。